

# つながる医療

〒491-8551 愛知県一宮市桜一丁目9番9号

TEL 0586-72-1211

詳しくはWebへ [だいゆうかい](https://www.daiyukai.or.jp) 検索



# 閉塞性動脈硬化症について③

閉塞性動脈硬化症とは、主に足の血管に起る動脈硬化です。初期の症状は足の痛みやしびれなどですが、重症化すると足の切斷となることもある怖い病気です。また、この病気の認知度は心不全や心筋梗塞などと比べると低く、足の症状を年齢や体力低下による影響と思っている方も多いため注意が必要です。

今回は閉塞性動脈硬化症の治療について総合大雄会病院循環器内科の谷信彦が解説します。

## 第三回　閉塞性動脈硬化症の治療について

### 【運動療法】

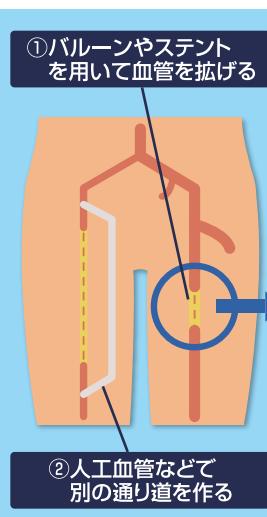
主に間欠性跛行(はこう)と言われる歩行時の痛みを訴える患者さんに行います。病院内で器具を用いたり、専門のリハビリスタッフの指導のもとで歩行練習を行います。また、自宅などでも運動療法を行うことも重要です。運動の目安としては症状が出始める程度の強度で歩行し、痛みが中等度となつたら安静にすることを繰り返します。

そのための治療は大きく分けて、カテーテル治療と外科手術に分けられます。

カテーテル治療は狭くなつた血管にカテーテルという医療用の細い管を挿入して、バルーン(医療用の風船)で膨らませたり、ステントと呼ばれる編み目状の金属の筒を留置し広げる治療です。最近では、薬剤溶出性バルーンという薬剤を血管内に塗布する機材も使用可能となっています。

一方、広範囲に渡つて狭くなつている場合などは、カテーテル治療のみでは対応できないこともあります。手術は別の部位の血管や人工血管を用いて、血流が悪くなつた部位を飛び越えて迂回路(バイパス)を形成する方法が取られます。

運動療法や薬物療法を行つても症状が改善しない人には、血流を改善するための治療が必要となります。血流を改善す



監修

循環器内科診療副部長 兼  
救命救急センター内科部門診療部長

たに のぶひこ  
**谷 信彦** 医師

（主な資格）

- ・日本内科学会 総合内科専門医
- ・日本循環器学会 循環器専門医

社会医療法人大雄会は  
2024年に100周年を迎えます



看護補助者ほか  
各職種の非常勤スタッフ **募集中!!**  
詳しくは「大雄会 採用」で検索ください  
TEL 0586-24-8891 (受付時間) 平日8:30~17:30